

平成31年度当初予算 復活見積調書(部長)

教育委員会事務局

(金額:千円)

■一般会計																								
番号	所属名	事務事業名	項目	目的・効果	計画・スケジュール等	当初見積額		内示額		復活見積額	財 源 内 訳					査定額	財 源 内 訳					査 定 果		
						一財	二財	一財	二財		国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源			
1	教育総務課	中学校建設事業費	高穂中学校増築工事	生徒数の増加に対応するため、校舎棟の増築を行います。	平成31年7月～平成32年3月	327,420	65,305	0	0	429,583	97,567	0	263,600	0	68,416	0							0	政策的な判断等を要するため、市長査定としました。
2	教育総務課	中学校建設事業費	高穂中学校駐輪場解体他工事	増築棟建設予定地にある駐輪場、クラブ室の解体工事を行います。	平成31年5月～平成31年9月	136,662	83,462	0	0	157,448	0	0	60,800	0	96,648	0							0	政策的な判断等を要するため、市長査定としました。
3	教育総務課	中学校建設事業費	高穂中学校テニスコート整備工事実施設計業務	増築工事の工事ヤードとして使用するテニスコートについて、増築棟建設後に行う整備工事の実施設計業務を行います。	平成31年5月～平成31年6月	4,510	4,510	0	0	4,510	0	0	0	0	4,510	0							0	政策的な判断等を要するため、市長査定としました。
4	教育総務課	中学校給食センター整備費	中学校給食センター整備費	平成29年2月策定の草津市中学校給食実施基本計画に基づき、中学校給食を実施することにより、中学校生徒の健康の保持・増進や給食を通じた食育推進に取り組むものです。	平成31年度 造成・建築設計、用地取得、造成工事、配膳室増築工事(松原中) 平成32年度 造成工事、建設工事、配膳室増築工事(草津・玉川・新堂・老上) 平成33年度 建設工事、中学校給食開始(2学期)	320,438	66,338	144,002	37,702	152,000	0	0	136,500	0	15,500	0							0	政策的な判断等を要するため、市長査定としました。
5	生涯学習課	文化振興費	文化振興プログラム	文化を計画的かつ総合的に振興するため、また、市民の文化振興にかかる意識の高揚を図るため、草津市文化振興計画に基づく事業展開が必要です。 文化振興プログラムを実施することにより、本市における文化振興を特徴づけ、草津らしい文化の創造に寄与するとともに、条例および計画に規定する基本施策を強力に推進し、もって成果指標達成の一助とします。	アートフェスタくさつ:平成31年10月19日(土) シネマ塾:平成31年5・7月ロケーション撮影、11月頃子ども達による映像制作 重点プロジェクト事業:平成31年7～10月頃	5,300	5,270	4,338	4,308	1,078					1,078	548							548	部長間調整により、事業内容の修正を行い、必要額を措置しました。
6	生涯学習課	文化ホール管理運営費	草津クリアホール施設保全整備事業	草津クリアホールは、草津市の文化・芸術の中核施設として多くの市民に文化に触れる機会を提供する施設であり、老朽化した施設の長寿命化を図るため改修・修繕を行います。	吊物機構改修工事:平成31年10月頃契約・準備工、平成32年5～6月工事予定 空調改修工事:平成31年4月契約・設計、10月頃契約・準備工、平成32年5～6月工事予定	106,048	106,048	13,532	13,532	92,777			83,600		9,177	0							0	政策的な判断等を要するため、市長査定としました。
7	生涯学習課	文化ホール管理運営費	草津クリアホール施設保全整備事業(債務負担分)	草津クリアホールは、草津市の文化・芸術の中核施設として多くの市民に文化に触れる機会を提供する施設であり、老朽化した施設の長寿命化を図るため改修・修繕を行います。	吊物機構改修工事:平成31年10月頃契約・準備工、平成32年5～6月工事予定 空調改修工事:平成31年4月契約・設計、10月頃契約・準備工、平成32年5～6月工事予定 トイレ改修工事:平成31年4月契約・設計、平成32年3月頃契約、平成32年4月～6月準備工・工事予定	0	0	0	0	212,200			190,800		21,400	0							0	政策的な判断等を要するため、市長査定としました。
8	スポーツ保健課	スポーツ推進費	草津市体力づくり歩こう会補助金	昭和43年にスタートした「草津市体力づくり歩こう会」は、市民が健康で豊かな生活を送ることができるよう、運動するきっかけと仲間づくりの機会を提供し、市内にとどまらず広くスポーツの推進を行うために約50年間実施されてきました。平成28年3月に策定した「草津市スポーツ推進計画」および平成29年3月に策定した「草津市健康都市基本計画」でウォーキング等をはじめとする健康づくりを推進することとしており、「歩こう会」は当該計画に沿った事業として、運営費の一部を補助することにより、持続的なスポーツ健康づくりの推進に取り組みます。	毎月1回開催	50	50	0	0	50					50	0							0	部長間調整により、他事業との優先度、課題整理の状況から、措置しませんでした。

平成31年度当初予算 復活見積調書(部長)

教育委員会事務局

(金額:千円)

■一般会計

番号	所属名	事務事業名	項目	目的・効果	計画・スケジュール等	当初見積額		内示額		復活見積額	財 源 内 訳					査定額	財 源 内 訳					査 定 額	査 定 果	
						一財	二財	一財	二財		国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源			
9	スポーツ保健課	スポーツ推進費	大規模大会開催費	東京2020オリンピック・パラリンピック、ワールドマスターズゲームズ2021関西、第79回国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会の開催に向けて、必要な準備事務を進めるための予算を要求します。特に、国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会については、施設整備や競技団体との連絡調整、広報・啓発活動など開催準備業務に円滑に取り組むため、早期に開催準備委員会を設置する必要があることから、準備委員会にかかる予算を要求します。	○国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会 H31 準備委員会設置 H33 実行委員会設置 ○ワールドマスターズゲームズ2021関西 ～H31 実行委員会設置	2,216	2,216	0	0	2,216						2,216	0						0	政策的な判断等を要するため、市長査定としました。
10	スポーツ保健課	市民スポーツ大会推進費	くさつ健幸ウオーグ開催補助金	住む人も訪れる人も「健幸」になれるまちを具体化する事業として、市内を舞台に健幸ウオーグを開催することにより、ウォーキングを通じたスポーツ健康づくりを推進するとともに、誰でも気軽にスポーツに取り組むことができる機会の充実を図ります。	平成31年2月 プロポーザル公募開始(実行委員会から発注) 平成31年3月 業者決定 平成31年4月 地方創生推進交付金 交付決定(予定)・委託契約 平成31年7月 募集開始 平成31年11月 大会開催	3,450	1,725	0	0	3,450	1,725						1,725	0					0	政策的な判断等を要するため、市長査定としました。
11	スポーツ保健課	市民スポーツ大会推進費	駅伝競走大会開催費補助金	主に冬季における基礎体力づくりを目的とし、日ごろから中・長距離走等に取り組む選手の競技力向上と、その成果を発揮する場とするなど、参加者相互の交流を図る機会とします。また、本大会を通じてランニングの普及を図り、健康づくりに対する機運の高まりにつなげ、生涯スポーツ活動を推進します。	H31年9月～ 実行委員会の開催 H32年1～2月 大会の開催	600	600	0	0	600					600	550						550	部長間調整により、事業内容の修正を行い、必要額を措置しました。	
12	スポーツ保健課	市民スポーツ大会推進費	草津ランフェスティバル開催補助金	○目的 ・健幸都市をアピールする健康増進イベントとして開催します。 ・草津川跡地公園を会場とすることで、公園の有効活用とにぎわい創出を図ります。 ・競技志向より観光志向を強めることで誰もが参加しやすいイベントとします。 ・当該イベントを民間/ウハウを活用しながら民間主導で実施することにより、官民の協働を図ります。 ○主な企画 ・グルメリレーマラソン、ファミリーラン、10kmラン ・グルメリレーマラソン、ファミリーラン、10kmラン ・グルメリレーマラソン、ファミリーラン、10kmラン	H31(2019)年4月～ 実行委員会結成(大会概要・イベント内容を協議) H32(2020)年1月～ 大会告知・参加受付(※前倒しあり) H32(2020)年5月 ランフェスティバル開催	2,000	2,000	0	0	2,000						2,000	0						0	政策的な判断等を要するため、市長査定としました。
13	スポーツ保健課	市民スポーツ団体活動支援費	くさつ健・交クラブ運営補助金	くさつ健・交クラブについては、平成20年に設立し、その翌年度から将来的な自主運営を目指し、クラブの活動基盤の強化と自立を促し、育成するために補助金を交付してきました。しかしながら、平成29年で設立10年目を迎えたが、一向に自立の兆しが見えてこないのが現状です。そこで人件費を補助し、不採算事業の見直しなど運営面でサポートすることにより、早期自立を促します。また、組織の持続的な発展に向けて必要な運営を図ります。	運営補助金 H29～H30 再任用参与級相当職員 1名分 H31～ 再任用参与級相当職員3名分	11,315	11,315	3,772	3,772	7,543					7,543	0						0	政策的な判断等を要するため、市長査定としました。	

平成31年度当初予算 復活見積調書(部長)

教育委員会事務局

(金額:千円)

■一般会計

番号	所属名	事務事業名	項目	目的・効果	計画・スケジュール等	当初見積額		内示額		復活見積額	財 源 内 訳					査定額	財 源 内 訳					査 定 額	査 定 果	
						一財	一財	一財	一財		国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源			
14	スポーツ保健課	小学校体育推進費	小学校体力向上プロジェクト事業	児童生徒の体力向上と教員の授業力向上を目的として、事業を実施することで、児童の体力向上に一定の成果を出すとともに、運動への関心が高まるような授業を実施します。	4月:小学校体育連盟との委託契約事業実施	1,350	1,350	1,041	1,041	209						209	123						123	部長間調整により、事業内容の修正を行い、必要額を措置しました。
15	スポーツ保健課	就学時健康診断費	就学時健康診断人材派遣(応援職員代替分)	次年度に入学される新1年生を対象に、心身の状態を把握するとともに、健康について保護者や本人の認識と関心を高めることを目的に実施しています。当該職員や既存の人材派遣(延べ71人)、健康推進員(延べ41人)では対応できない分を、小学校、幼稚園、こども園・保育園および教育委員会各課に動員を依頼し実施していますが、従事時間や往復の移動時間の負担が大きいため、派遣対応することで、動員を依頼していた職員の本来業務の時間を確保することができ、働き方改革の一助となります。	10月～11月 就学時健康診断実施	87	87	0	0	87						87	87						87	部長間調整により、事業内容を確認し、必要額を措置しました。
16	スポーツ保健課	学校保健推進事務費・教育指導費	スクールランチ事業	中学校の昼食は「家庭弁当持参制」を基本としていますが、様々な事情により家庭弁当が持参できないときに、家庭への負担軽減と中学生の健康への配慮、中学生の食の選択肢を広げることを目的に、スクールランチ事業を実施することで、誰もがいつでも気軽に利用しやすくなります。	4月:契約・スクールランチ開始	6,468	6,468	0	0	3,172						3,172	0						0	政策的な判断等を要するため、市長査定としました。
17	文化財保護課	文化財普及啓発費	日本遺産認定記念事業	平成30年5月24日に日本遺産に「芦浦観音寺」および「草津のサンヤレ踊り」が追加認定を受けました。そこで、成31年5月3日に行われる「草津のサンヤレ踊り」と5月4・5日に行われる「芦浦観音寺」の一般公開に合わせて普及啓発活動を行い、広く日本遺産認定についての周知を行います。 記念事業を行うことによって、多くの来場者にサンヤレ踊りや、芦浦観音寺を実際に見ることによって、本市に所在する文化財について理解と親しみを感じてもらえます。	日本遺産記念事業 4月上旬に草津のサンヤレ踊り保存協議会と委託契約を結び、事業の準備を行い5月3日に記念事業を行います。 芦浦観音寺については、4月に横断幕、缶バッジ、記念スタンプの作成および広報活動を行い5月の一般公開に合わせて、記念事業として行います。	1,724	1,724	0	0	773						773	0						0	政策的な判断等を要するため、市長査定としました。
18	文化財保護課	芦浦観音寺管理運営費	史跡芦浦観音寺整備費	本市が史跡管理団体となっている史跡芦浦観音寺跡について、国庫補助を得ながら適正な保存・活用を図るため、保存活用計画に基づき史跡芦浦観音寺跡整備基本計画を策定します。また、観音寺の理解と協力を得ること、公開活用に資することができるよう、除草等の境内環境整備を行います。 計画策定により、国の補助事業による史跡芦浦観音寺の適切な保存活用等を行うことができます。観音寺の理解と協力を得ることで、史跡管理等を円滑に進めることができます。	計画策定事業 懇話会を4回開催します。保存活用計画を基に、より具体的な整備に関する計画とします。 環境整備事業 4月から11月までの各月で計7回の境内除草等を行い、史跡の中核である観音寺の良好な環境の創出に努めます。	11,823	8,837	0	0	11,823	2,986					8,837	0						0	政策的な判断等を要するため、市長査定としました。

平成31年度当初予算 復活見積調書(部長)

教育委員会事務局

(金額:千円)

■一般会計

番号	所属名	事務事業名	項目	目的・効果	計画・スケジュール等	当初見積額		内示額		復活見積額	財 源 内 訳					査定額	財 源 内 訳					査 定 額					
						一財	二財	一財	二財		国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源						
19	草津宿街道交流館	草津宿街道交流館運営費	草津宿街道交流館開館20周年記念事業	日本遺産への登録や文化財保護法の改正など、地域文化財を地域社会で積極的に活用すべきの方針が打ち出されており、草津の歴史的特性を市民に知ってもらう機会とします。	平成31年7～8月 歴史編 展覧会・トークショー 平成31年10～11月 民俗編 展覧会・民俗芸能大会 平成32年1月～3月 考古編 イベント	1,879	1,610	0	0	1,879					99	1,780	2,129						99	2,030	部長間調整により、事業内容を確認し、必要額を措置しました。		
20	学校教育課	特別支援教育推進費	インクルーシブサポーター雇用費	近年、小中学校への就学にあたり、養護学校での学習が相当と判定を受けた児童生徒のうち、地域での就学を望む人が増加しています。障害のある子どもとない子どもが共に学ぶインクルーシブ教育の推進のため、また、個々の支援の質も多様化し、児童生徒の安全面と学習保障の観点から支援員を配置し、地域で学ぶ支援体制を強化する必要があります。平成28年度から県の2分の1の補助を受け支援員を配置していますが、来年度より支援員の雇用条件に学習指導を強化するため教員免許の保持を付け加えられることになり、講師不足の折、安定した支援員の配置をはたすため、他の教員免許を持つ市費臨時講師と同等の賃金に増額する必要があります。	平成31年4月～ 該当校にインクルーシブサポーターを配置	10,093	7,093	5,934	2,973	4,159						39	4,120	4,158					39	4,119	部長間調整により、事業内容を確認し、必要額を措置しました。		
21	学校教育課	生徒指導推進費	自尊感情育成事業費	自分に自信の持てない子どもたちが増加している中で、家庭・学校・地域でそれぞれに工夫された活動が各学校で行われています。また、自分がどのように生きていくのか、自分が何をめざしていけばよいかを模索しながら学校生活を送っている子どもたちも少なくありません。 自尊感情育成事業(仮称)のプログラムは、参加者一人ひとりが他人と違う個性を持っていることを認識し、自分が感じたこと、学んだことを体全体で表現し、やり遂げることの素晴らしさを体感することで、「できた。」「やりきった。」、という達成感を参加者全員が感じることが出来ます。子ども達は自己有用感を味わい、自尊感情を育成することが出来ます。	(4月) 内容を各学校へ周知し、ワークショップを希望する学校を募集 (4月) 希望した学校の中からワークショップを行う学校を決定 (5月) ヤングアメリカンズ事務局等との打ち合わせ、準備、日程の決定等 (5月) ワークショップの開催	690	690	0	0	690						690	0								0		部長間調整により、他事業との優先度、課題整理の状況から、措置しませんでした。
22	学校教育課	管理運営指導費	外国人児童生徒学習支援費	ポルトガル語、スペイン語などの外国語を母語とし、日本語の指導や支援が必要な外国人児童生徒とその保護者に対する相談、指導の通訳および教職員の相談補助、学習中の支援等を行い、児童生徒の安定した学校生活を保障し、保護者との信頼関係を築くとともに、円滑な学校運営を図ります。	(4月) 事業内容の周知をし、支援員の派遣を希望する学校は申請書を提出 (5月) 学校教育課において提出された申請書を審査し、派遣する学校を決定 また、業者との調整を行い派遣計画を立て、学校に通知 (6月以降) 支援員の派遣を行う。月毎に配置日等を該当学校に通知	1,080	1,080	0	0	1,080								1,080	381						381	部長間調整により、事業内容の修正を行い、必要額を措置しました。	

平成31年度当初予算 復活見積調書(部長)

教育委員会事務局

(金額:千円)

■一般会計

番号	所属名	事務事業名	項目	目的・効果	計画・スケジュール等	当初見積額		内示額		復活見積額	財 源 内 訳					査定額	財 源 内 訳					査 定 額			
						一財	一財	一財	一財		国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源				
23	学校教育課	学力向上推進費	英語教育推進事業費	<p>小中学校英語教育については、平成32年度から新学習指導要領が全面実施されることに伴い、小学校では3、4年生で外国語活動が新たに実施され、5、6年生は、外国語活動が教科化され、中学校では、外国語科の高度化が実施されます。本事業では平成28年3月に策定した「草津市英語教育推進計画」に基づき、本市英語教育の拡充・強化を図り、本市の新しい英語教育の指導体制を確立することを目的としています。事業においては、「草津小中一貫英語教育カリキュラム」を完成するとともに、小中学校教員の指導力向上、ICT機器を活用した授業や英語を用いたコミュニケーション活動の充実を図ります。事業を通して、市立小中学校において、新学習指導要領に基づく新しい英語教育に円滑に移行し、推進できるようにします。</p>	<p>国や県の動向を見ながら、次年度の夏までにカリキュラム編成の研究検討を行い、日課の編成方法等の情報共有や市として必要な環境整備等についての整理を進めながら、平成32年度本格実施に備えます。</p>	25,300	25,300	24,909	24,909	426						426	0							0	<p>部長間調整により、他事業との優先度、課題整理の状況から、措置しませんでした。</p>
24	学校教育課	学力向上推進費	小1学びの基礎育成事業費	<p>市内小学校において、1年生1学期末段階で、学習の基本となる「ひらがなの読み書き」につまずいている児童が一定数存在していることが明らかとなっています。1年生時のつまずきは、高学年まで学習上の影響を与えることから、早い段階での効果的な指導・支援が必要です。また、読みについては、「読解力(文章の内容を正しく理解し、解釈、熟考する力)」と、学力が高い関係にあり、高い読解力を持つ児童は、高い学力を有することが、統計学的・科学的に証明されています。さらに、「読解力」と「読みの流暢性」にも関係があり、文章を素早く正確に読むことができる児童の読解力が高いことが明らかになっています。これらのことから、1年生の早期から、体系化された指導パッケージによる「読み」についての効果的な指導・支援を継続的に行い、読みの流暢性を高め、学力向上を図るとともに、読みにつまずく児童を早期に見出し、具体的かつ個別による支援を行うことを目指します。</p>	<p>(準備) 4～5月:教材準備、担当者打ち合わせ (指導・支援) 5月下旬:モデル校でのMIMIによる指導開始(第1ステージ) 9月～12月:第2ステージによる指導 H32年1～3月:第3ステージによる指導 H32年2～3月:取組の評価・ふりかえり</p>	1,073	1,073	0	0	1,073						1,073	0							0	<p>政策的な判断等を要するため、市長査定としました。</p>
25	学校教育課	学事管理運営費	学事臨時職員雇用費	<p>臨時・嘱託職員(約90名)給与事務(※兼業も増えていることから他課との調整も必要)、課内財務会計(月30件超の調書作成)、課内業務補助、後援・共催関係、文書收受・文書整理他各種事務を円滑に行うために雇用するものです。</p>	<p>雇用期間 平成31年4月1日～平成32年3月31日</p>	6,260	6,260	2,088	2,088	2,088						2,088	2,085							2,085	<p>部長間調整により、事業内容を確認し、必要額を措置しました。</p>

平成31年度当初予算 復活見積調書(部長)

教育委員会事務局

(金額:千円)

■一般会計

番号	所属名	事務事業名	項目	目的・効果	計画・スケジュール等	当初見積額		内示額		復活見積額	財 源 内 訳					査定額	財 源 内 訳					査 定 額	査 定 果		
						一財	一財	一財	一財		国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源				
26	学校教育課	教育研究所運営費	社会科副読本印刷製本費	小学校3・4年生は、社会科の学習において「草津市」のすがたを学習します。その中で、さまざまな施設や取組の様子を写真として見たり、説明を読んだりすることを通して、より具体的に草津市の様子を知ることができます。 また、草津市についての学習を終えた後、4年生では滋賀県、5年生では日本のすがたについて学習をつなげていきます。そうした一連の学びの土台となる草津のすがたについて、子どもたちが副読本の資料を読み込み、しっかりと理解を深めることが必要不可欠です。 さらに、子どもたちの草津への郷土愛を高め、草津のよさを再認識することへ直接的に働きかける副読本は、子どもたちだけにとどまらず保護者、地域の方々への情報発信としても非常に有効です。	平成30年度中 改訂版の原稿作成を完了 平成31年度 前期 原稿確認+再調整 平成31年度 後期 作成業者の決定 平成31年 3月 完成本を市内各小学校へ配送 平成31年 4月 小学校3、4年生に改訂版を配布 平成32年 4月 小学校3年生に改訂版を配布 平成33年 4月 小学校3年生に改訂版を配布	1,562	1,562	1,230	1,230	332						332	0							0	部長間調整により、他事業との優先度、課題整理の状況から、措置しませんでした。
27	学校政策推進課	学力向上推進費	学力向上共通調査	新学習指導要領が示す主体的・対話的で深い学びに基づく授業改善に対する評価を適切に行うことで、教師の授業改善への意識改革を促進するとともに、中学入学以来の生徒一人ひとりの学習上のつまずきを把握し、解消する手だてを市内一斉に講じることが可能になり、生徒の学力向上につながる事が期待できます。	夏休み 夏季休業中の学習教材の配布 8月末 同一日に業者作成の共通調査（国語、数学）の実施 9月 業者による採点と分析および個票作成 10月末 個票の返却、個別補充プリントの配布 11～12月 個別補充プリントの指導	1,870	1,870	0	0	1,870						1,870	0							0	政策的な判断等を要するため、市長査定としました。
28	学校政策推進課	教育情報化推進費	電子黒板リース料(H31.9～)	現行にシート型電子黒板およびプロジェクターについては、導入から8年以上が経過し、老朽化による破損や故障が進んでおり、授業での使用に支障がでないよう計画的な更新が必要です。なお、更新にあたっては、耐久性、操作性の面で優れている液晶テレビ型電子黒板とします。	6月 売価見積 7月 リース入札 8月 納品 9月～ 活用開始	2,658	0	1,532	0	450					450	450							450	部長間調整により、事業内容を確認し、必要額を措置しました。	
29	学校政策推進課	教育情報化推進費	校務用PC修繕費	学校教職員の校務用パソコンについては、県費負担の常勤教職員には1人1台の環境が整っており、成績管理等、学校運営上の事務処理を行うだけでなく、電子黒板やプロジェクターを活用した状況を行ううえでも必要不可欠なものとなっています。しかしながら、校務用パソコン(渋川小学校および松原中学校を除く)については、導入後4年が経過し、物理的な故障や動作上の不具合等の発生が年々増加している状況です。	4月～12月 校務用PC修繕 2月 校務用パソコン(渋川小学校および松原中学校除く)更新	2,101	0	851	0	1,218					1,218	758							758	部長間調整により、事業内容の修正を行い、必要額を措置しました。	
30	学校政策推進課	教育情報化推進費	セキュリティ強化ソフトウェア利用料	校務用PCやタブレットPC等の端末および各校に設置しているサーバは、ネットワークに接続して使用することが必須であり、ウイルスやマルウェア等の脅威に備えてセキュリティ対策ソフトを導入する必要があります。未知・新種の脅威に対応できるAppGuardを導入することで、ネットワークを介した情報漏えいを防止し、賠償金等の莫大な費用の支出を防ぐことができます。	平成32年2月から利用開始(18校の校務用PCの更新と同時期)	524	0	0	0	524					524	0							0	部長間調整により、他事業との優先度、課題整理の状況から、措置しませんでした。	
部合計						996,551	413,843	203,229	91,555	1,095,508	102,278	39	735,300	99	257,792	11,269	0	39	0	99	11,131				